

平成26年度

# 金 拔 設 計 書

【町単独土地改良事業】

当 初

~~第1回変更~~

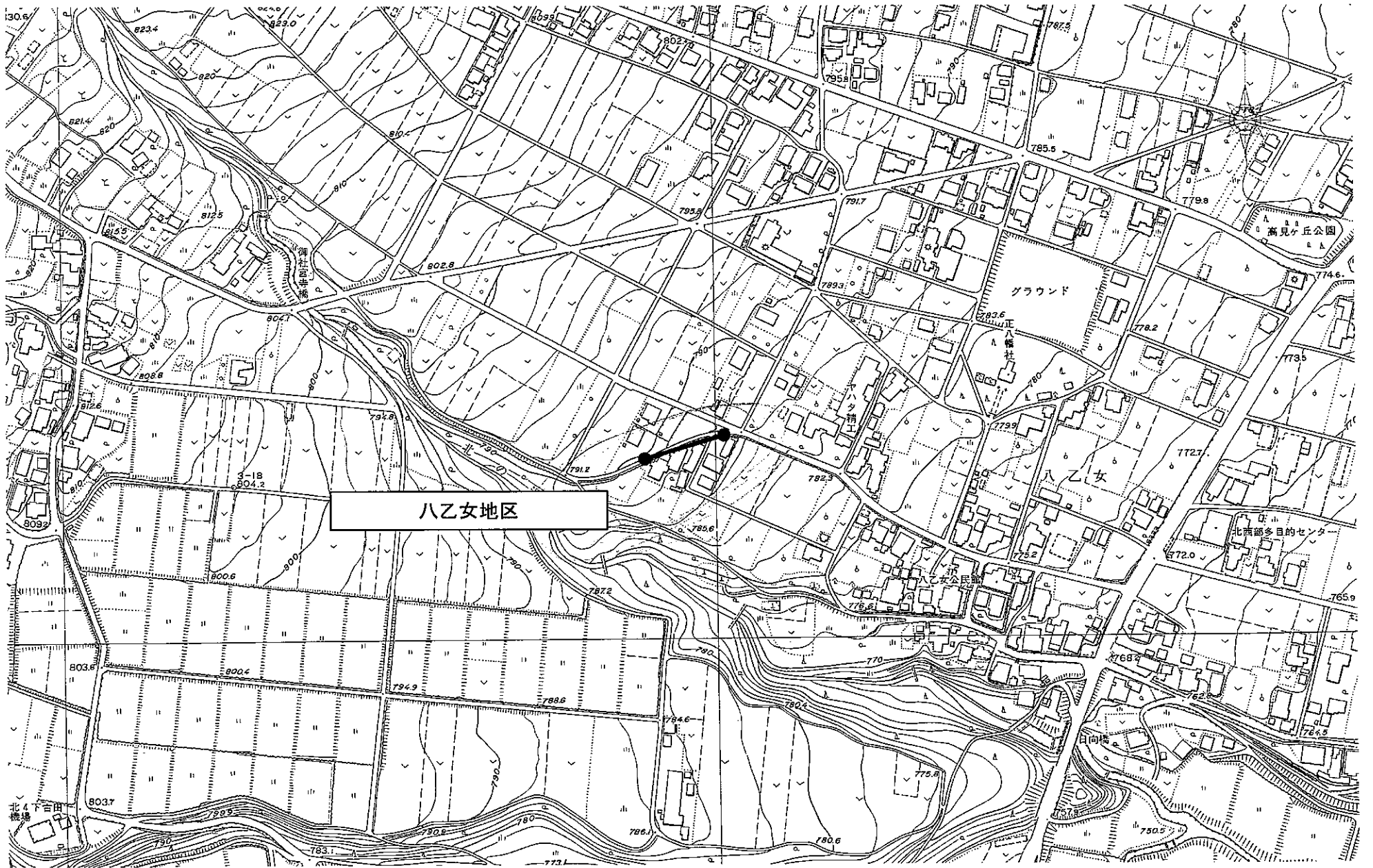
~~出 来 形~~

地 区 名 八乙女

所 在 地 上伊那郡箕輪町中箕輪

事業主体名 箕輪町

# 位置図



# 町単独土地改良事業 特別仕様書

## 第1章 総 則

平成26年度町単独土地改良事業八乙女地区の施工に当たっては、長野県農政部制定の「土木工事共通仕様書（平成26年10月一部改正）」（以下「共通仕様書」という）に基づいて実施する。「管理基線」という）を使用して施工管理を行い、検査は管理基準の規格値を用いて「長野県建設工事等検査要綱」により検査を行うものとする。

なお、下記資料は長野県公式ホームページを参照。

共通仕様書 <http://www.pref.nagano.lg.jp/nochi/kensei/nyusatsu/sekisankijun/kensetsu.html>

施工管理基準他

<http://www.pref.nagano.lg.jp/nochi/kensei/nyusatsu/sekisankijun/nogyonosonseibi.html>

土木工事現場必携 <http://www.pref.nagano.lg.jp/sijukan/infra/kensetsu/gijutsu/renewal.html>

共通仕様書に対する特記および追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

## 第2章 工事内容

### 1. 目 的

この工事は、町単独土地改良事業の一環として水路を改修するために行うものである。

### 2. 工事場所

長野県上伊那郡箕輪町中箕輪地内

### 3. 工事概要

この工事の概要は次のとおりである。

- 1) 水路延長  
L=55.5m
- 2) 水路方式  
自由勾配側溝300型

### 4. 工事数量

別冊金抜設計書による。

## 第3章 施工条件

### 1. 工程制限

該当なし。

### 2. 部分引渡し

該当なし。

### 3. 工事期間

着手日から平成 年 月 日までとする。

## 第4章 現場条件

### 1. 土 質

土質は共通仕様書第3章第3節3-3-1条に示す粘性土を想定している。

また、想定と異なる土質が出現した場合は、監督員と協議を行うこととする。

### 2. 第三者に対する処置

施工に際しては、振動、騒音、安全対策に十分留意しなければならない。

### 3. 公道に隣接する工事

公道の利用または公道に隣接する場合に当たっては、標識・安全施設の設定、工事全般の安全管理上の監視等を十分実施して、安全対策に万全を期すなど、工事の施工にあたっては、これを遵守しなければならない。

### 4. 建設副産物の処理

別添1のとおり。

### 5. 関連工事

該当なし。

### 6. 関係機関との調整

請負者が工事着手前に行う地権者及び関係官公署等との協議、調整は監督員の指示を事前に受けるものとする。

第5章 指定仮設  
該当なし。

第6章 工事用地等  
該当なし。

第7章 工事用電力  
この工事に使用する電力設備及び、電力料金は請負者の負担とする。

第8章 工事用材料

1. 規格及び品質

この工事で使用する主要材料の規格及び品質は図示のとおりであり、各製品とも規格、寸法、製作会社名等、製品の品質、特質等が判るよう使用承認書を監督員に提出し、承認を得るものとし監督員からの指示があった場合は各種品質試験結果を提出すること。

(1) コンクリート二次製品

自由勾配側溝300×600・800型

横断用自由勾配側溝300×600～800型

(横断用) 自由勾配側溝300型用甲蓋

(2) コンクリート

コンクリートはJIS A 5308 レディミクストコンクリートによる標準品とし、配合は次の通りとする。

種類	呼び強度(圧縮)	スランジ	最大骨材寸法	W/C(水セメント比)	セメント種類
無筋コンクリート	$\sigma_{28}=18\text{N}/\text{mm}^2$	8cm	25mm 0T 40mm	60%以下	高筋セメント(BB)

やむを得ず、他のセメントを使用する場合は施工協議を行うこと。

(3) その他資材

再生クラッシュチャーランRC-40

粒度調整砕石M-25

再生密粒度スクリム20F

(本工程における砕石は再生材料を使用することを原則とするが、プラント等に在庫がなかった場合等工事に支障をきたす場合はこの限りでない。)

第9章 施工

1. 一般事項

(1) 水準点

この工事の水準点は、図面に示すKBMを使用しなければならない。

(2) 検測又は確認

監督員と打ち合わせをし、必要に応じて確認しなければならない。

2. 土工

共通仕様書第1編第3章第3節による。

3. 水路工

共通仕様書第2編第5章による。

4. 付帯工

既製品の使用に当たっては、施工協議後速やかに使用承認を得てから設置すること。

第10章 排出ガス対策型建設機械の使用

別添3のとおり。

第11章 工程管理

工事の施工にあたっては、特に天候等の自然状態により工程に影響を及ぼすので、監督員と密接な連絡をとり適切な工程管理を行わなければならない。

## 第12章 工事の出来形及び検査

- (1) この工事を完成するための施工計画書の提出
- (2) 工事出来形図書の提出
- (3) その他監督員の必要とする資料の提出
- (4) 検査については①既製品の検査②工事中の検査③工事出来形の検査を行うものとする。

## 第13章 施工管理

共通仕様書第1章第1節1-1-33条による。

## 第14章 契約書第18条(条件変更等)の補足説明

この工事の施工にあたり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に明示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は次のおりである。

1. 掘削土の土質
2. 地下埋設物(埋蔵文化財を含む)の出現
3. 排出ガス対策型建設機械を使用しない場合
4. 再生骨材の使用
5. その他監督員に認められたもの

## 第15章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は、この工事の施工にあたり疑義が生じた場合には、必要に応じて監督員と協議するものとする。

## 第16章 その他

- (1) 工事区域内外の安全については、労働基準法、その他関係法規を厳守し、安全対策に万全を期すこと。また、資材の仮置場での事故の発生のないように、十分な配慮を行うものとする。
- (2) 施工計画書の作成にあたっては、契約後速やかに起工測量を行い、現場を確認し早期に提出、協議を行うものとする。

別添 1 建設副産物に関する取り扱い

1. 共通事項

(1) 「再生資源の利用促進に関する法律」等に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて提出すること。また、工事完成後速やかに上記計画の実施状況(実績)について、再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書を作成し、竣工書類とともに提出すること。

なお、これらの記録は工事完成後1年間保存しておくこと。また、各様式については、監督員の指示に従うこと。

(2) 建設産業廃棄物の収集運搬及び処分について

ア 建設産業廃棄物の収集運搬及び処分を委託する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 処理委託は、収集運搬業者と処分業者のそれぞれとの委託契約書を締結すること。ウ 産業廃棄物処理業の許可証を確認し、委託契約書に許可証の写しを添付すること。

(扱える産業廃棄物の種類、処理方法及び許可の有効期限を確認していること。)エ 発注者から直接工事を請け負った元請業者が排出事業者となり、元請業者が建設廃棄物の処理責任を負う。

オ 建設廃棄物の収集運搬及び処分を委託する場合は、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付すること。

カ 上記アからオについては、竣工検査までに監督員の確認を受け、竣工書類に以下の書類の写しを添付すること。

①収集運搬と処分それぞれの委託契約書の写し(請負業者が両方の許可を持つ場合はひとつ)

②委託契約書に添付された許可証の写し

③マニフェストのA票、B2票、D票、E票の写し(D票、E票については、後日であっても差し支えない。)

キ D票がマニフェストを交付した日から90日以内、E票がマニフェストを交付した日から180日以内に送付されていない場合は、地方事務所生活環境課又は県廃棄物監視指導室に報告すること。

ク 請負者が施工計画書の記載又は整備すべき事項

処理方法	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処理先(業者)	業者名		許可番号		
運搬委託先(委託の場合)	業者名		住所	許可番号	
その他	資源化の方法など				

・添付書類

- 1) 処理先の許可証の写し及び(収集運搬を委託する場合)収集運搬業者の許可証の写し
- 2) 請負者の処理又は運搬業者との契約書の写し
- 3) 処理業者の所在地及び計画ルート

別添 3 排出ガス対策型建設機械の使用

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「土地改良事業等請負工事標準機械経費算定基準」(昭和58年2月28日付58構改D第147号)で示す排出ガス対策型建設機械の使用するものとする。

排出ガス対策型建設機械を使用できない場合でも、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の装着黒煙浄化装置の開発」または、これと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することで、排出ガス対策型と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議すること。

排出ガス対策型建設機械あるいは装着黒煙浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

対象機種一覧

一般工用建設機械	備 考
バックホウ	ディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kW~260kW)を搭載した建設機械に限る。

備 考

道路運送車両の保安基準に排出ガス基準を定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものを除く。

(注) 協議の対象となる場合とは、

- ① 工事地域周辺の市町村にあるリース会社に排出ガス対策型建設機械、あるいは同等な建設機械の在庫がない。
- ② 工事地域周辺の市町村にあるメーカーの販売店から排出ガス対策型建設機械、あるいは同等な建設機械を調達するのに大幅な時間がかかる。

等を証明する書類を提出した場合に限る。

# 総括情報表

適用単価地区 単価表適用日	43 4 伊那 (1) 26.10.01	
工種 地域補正区分 契約保証方法 前払率 (%) 消費税率 (%)	当 世 代 05 水路工事 04 地方 (交通無) 03 補正なし 40 08 %	前 世 代
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。	



**\*\*本工事費\*\***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	価	金	額	備	考
**本工事費**								
水路工								
水路土工								
床掘（作業土工）：小規模 バックホ							0	
	41		m	3			施工	第0-0004号表
小規模土工 埋戻し[バックホウ+タンパ] BH 後方超小旋回山積0.28m <sup>3</sup> タンパ60~80kg							0	
	42		m	3			施工	第0-0006号表
積込（投入）：小規模 バックホ 標準 排対型							0	
	6		m	3			施工	第0-0009号表
運搬(小規模) ダンプトラック：DID無し 土砂 2t積級ダンプ 運搬距離 2.5km以下							0	
	6		m	3			施工	第0-0011号表
整形工(法面仕上げ) 盛土法面削取整形 バックホウ 0.6m <sup>3</sup> 級(排対型) 盛土法面 粘性土 削り取り整形							0	
	25		m	2			施工	第0-0013号表
アスファルト舗装版切断工 AS ≤ 15cm							0	
	19		m				施工	第0-0015号表

**\*\*本工事費\*\***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	価	金	額	備	考
開渠工								
プレキャスト開渠工			式					
[道路用自由勾配側溝据付工] 横断用300×600×2000 50m以上 基礎碎石有り 基礎コン有り 底部コン有り	6.0		m				0	施工 第0-0017号表
[道路用自由勾配側溝据付工] 横断用300×700×2000 50m以上 基礎碎石有り 基礎コン有り 底部コン有り	8.0		m				0	施工 第0-0018号表
[道路用自由勾配側溝据付工] 横断用300×800×2000 50m以上 基礎碎石有り 基礎コン有り 底部コン有り	6.0		m				0	施工 第0-0019号表
[道路用自由勾配側溝据付工] 路側用300×600×2000 50m以上 基礎碎石有り 基礎コン有り 底部コン有り	22.5		m				0	施工 第0-0020号表
[道路用自由勾配側溝据付工] 路側用300×800×2000 50m以上 基礎碎石有り 基礎コン有り 底部コン有り	13.0		m				0	施工 第0-0021号表
[蓋板設置工] コンクリート蓋 自由勾配側溝用 車道用 300用	20		枚				0	施工 第0-0022号表
[蓋板設置工] コンクリート蓋 自由勾配側溝用 歩道用 300用	35		枚				0	施工 第0-0023号表

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
接続工					
	4	箇所			科目 第0001号表
道路復旧工					
アスファルト舗装工 人力：車道及び路肩 再生 密粒度 (20F) t=4cm プライムコートあり 砂散布なし	11	m <sup>2</sup>			0 施工 第0-0024号表
路盤 (歩道部) 粒度調整碎石 M-25 t=10cm	11	m <sup>2</sup>			0 施工 第0-0027号表
路盤 (歩道部) 再生クラッシュラン RC-40 t=15cm	11	m <sup>2</sup>			0 施工 第0-0030号表
路盤 (歩道部) 再生クラッシュラン RC-40 t=10cm	11	m <sup>2</sup>			0 施工 第0-0031号表
構造物撤去工					
とりこわしコンクリート殻処理工					0
	3.8	m <sup>3</sup>			施工 第0-0032号表
舗装版破碎：小規模 バック材					0
排対型	11	m <sup>2</sup>			施工 第0-0034号表

**\*\*本工事費\*\***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
産業廃棄物処理工							
産業廃棄物運搬工							
			式				
*産業廃棄物処分費*							
運搬(小規模) ダンプトラック: DID無し 廃棄物 運搬距離12.0km以下						0	
	4.3	m <sup>3</sup>					施工 第0-0036号表
産業廃棄物処理工							
			式				
*産業廃棄物処分費*							
二次製品コンクリート塊処理費 中間処理場						0	
	9.0	t					施工 第0-0037号表
アスファルト掘削塊処理費 中間処理場						0	
	1.1	t					施工 第0-0038号表
**直接工事費**							





数 量 計 算 書

## 計 算 調 書

当初 変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
八乙女地区						
	施工区間	55.5 <sup>[施工延長]</sup> =	55.50	≒ 55.5	m	
水路土工						
床掘	(小規模土工)	別紙計算書より	40.6	≒ 41	m3	S0019
埋戻	(小規模土工)	〃	42.3	≒ 42	m3	SA241
不足土掘削・運搬	L=2.0km	42.3 <sup>[m3]</sup> /0.9-40.6 <sup>[m3]</sup> =	6.4	≒ 6	m3	S0019 S0020
法面整形	盛土法面	別紙計算書より	24.7	≒ 25	m2	S0044
舗装切断		4.0 <sup>[m]</sup> +4.0 <sup>[m]</sup> +5.0 <sup>[m]</sup> +6.0 <sup>[m]</sup> =	19.0	≒ 19	m	S0054
水路工						
自由勾配側溝布設	300×600型 横断用	6.0 <sup>[m]</sup> =	6.00	≒ 6.0	m	SS048
	300×700型 横断用	8.0 <sup>[m]</sup> =	8.00	≒ 8.0	m	SS048
	300×800型 横断用	6.0 <sup>[m]</sup> =	6.00	≒ 6.0	m	SS048
	300×600型 路側用	22.5 <sup>[m]</sup> =	22.50	≒ 22.5	m	SS048
	300×800型 路側用	5.0 <sup>[m]</sup> +8.0 <sup>[m]</sup> =	13.00	≒ 13.0	m	SS048
蓋設置工						
	コンクリート蓋 横断用 300型 0.5m/枚	20 <sup>[枚]</sup> =	20.0	≒ 20	枚	SS085
	コンクリート蓋 路側用 300型 0.5m/枚	35 <sup>[枚]</sup> =	35.0	≒ 35	枚	SS085



## 土積（法面）計算書

八乙女

(当初・変更)

測点	距離 (m)		切土 (m3)					盛土 (m3) ⑦ 換算係数 0.9					横断 流用土 (m3)	不足土 (m3)	縦断 流用土 (m3)	搬入土 (m3)	残土 (m3)	法面仕上げ(m <sup>2</sup> )			
			C1:床掘		C2:掘削		計	B1:埋戻		B2:盛土		計						換算土量	CL:切土面仕上	BL:盛土面仕上	
	点間	平均	断面	①土量	断面	②土量	③=①+②	断面	④土量	断面	⑤土量	⑥=④+⑤	⑥/⑦	法長	面積	法長	面積				
		3.00	0.9	2.7			2.7	0.6	1.8			1.8	2.0	2.7			0.7				
6.0	6.000	5.40	0.9	4.9			4.9	0.8	4.3			4.3	4.8	4.9			0.1				
10.8	4.800	5.60	0.6	3.4			3.4	0.8	4.5			4.5	5.0	3.4	1.6						
17.2	6.400	6.85	0.6	4.1			4.1	0.9	6.2			6.2	6.9	4.1	2.8				0.7	4.8	
24.5	7.300	8.10	0.8	6.5			6.5	0.8	6.5			6.5	7.2	6.5	0.7				0.3	2.4	
33.4	8.900	15.50	0.8	12.4			12.4	0.8	12.4			12.4	13.8	12.4	1.4				0.7	10.9	
55.5	22.100	11.05	0.6	6.6			6.6	0.6	6.6			6.6	7.3	6.6	0.7				0.6	6.6	
計	55.50	55.50		40.60			40.60		42.30			42.30	47.00	40.60	7.20				0.80		24.70

## 計 算 調 書

当初 変更

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
接続工		$4^{[ヶ所]}=$	4.0	4	箇所	G1001
<b>道路復旧工</b>						
表層工	再生密粒度アスコン20F t=4cm	$19.0^{[m:切斷延長]} \times 0.6^{[m:幅]}=$	11.40	11	m2	S0288
上層路盤工	粒度調整碎石M-25 t=10cm	〃	11.40	11	m2	S0285
下層路盤工	再生クラッシャーランRC-40 t=25cm 2層仕上げ	〃	11.40	11	m2	S0285
<b>既設構造物撤去工</b>						
とりこわしコンクリート殻積込	U300	$0.132^{[t/m]} \times 55.5^{[m]} / 2.35^{[t/m^3]}=$	3.12			
	横断部蓋	$0.108^{[t/m]} \times 15.3^{[m]} / 2.35^{[t/m^3]}=$	0.70			
			3.82	3.8	m3	S0976
<b>舗装版取壊し積込</b>						
		$11.40^{[m^2:取壊し量]}=$	11.4	11	m2	S0019
<b>産業廃棄物処理工</b>						
廃材運搬	L=9.5km	$3.82^{[m^3:二次製品]} + 11.40^{[m^2:アスファルト]} \times 0.04^{[m]}=$	4.28	4.3	m3	S0020
コンクリート廃材処理費	南重建設株	$0.132^{[t/m]} \times 55.5^{[m]} + 0.108^{[t/m]} \times 15.3^{[m]}=$	8.98	9.0	ton	S3902
アスファルト廃材処理費	〃	$11.40^{[m^2]} \times 0.04^{[m:厚さ]} \times 2.35^{[t/m^3]}=$	1.07	1.1	ton	S3902

單 價 表 計 算 書

計 算 調 書

(当初)・変更

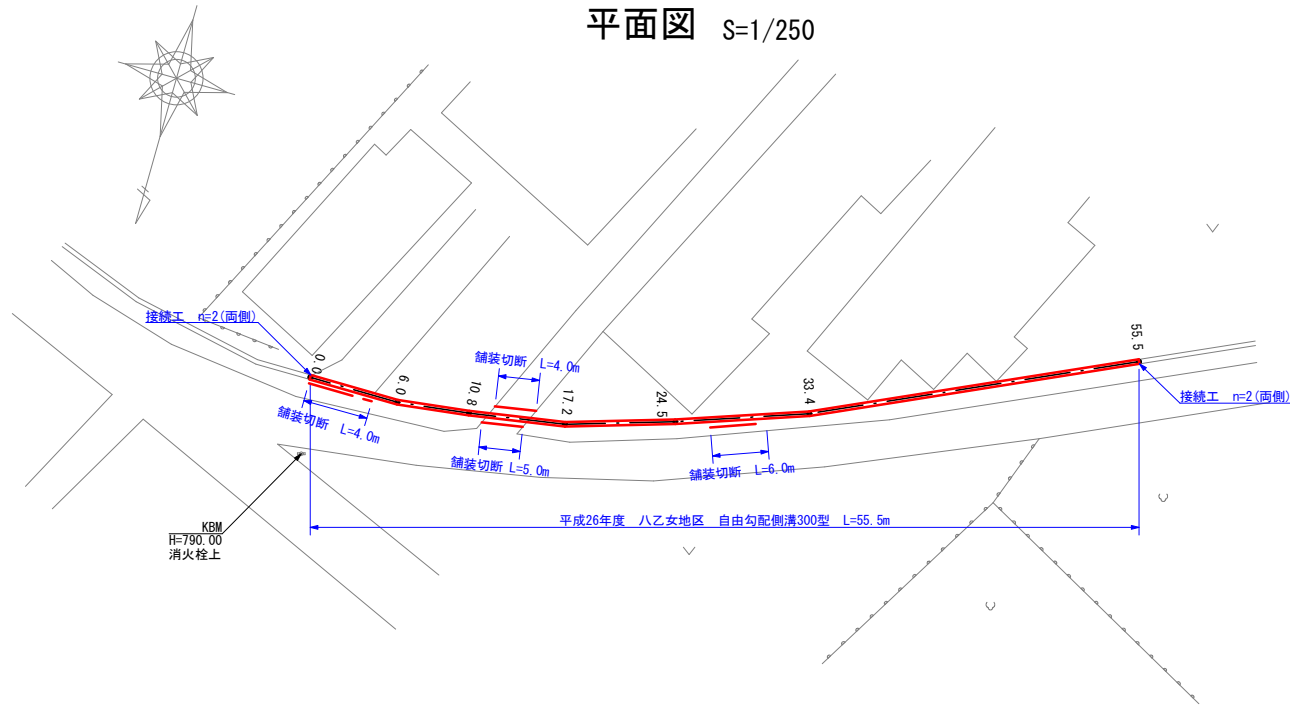
レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
【G1001】接続工			100箇所あたり算出			
型枠 ✓	小構造物	図面より	32.400 ≡	32.40	m2	S0068 ✓
生コンクリート ✓	18-8-25BB(W/C≦60%)	//	2.520 ≡	2.52	m3	S0061 ✓
養生 ✓		//	2.520 ≡	2.52	m3	S0073 ✓

平成26年度 町単独土地改良事業

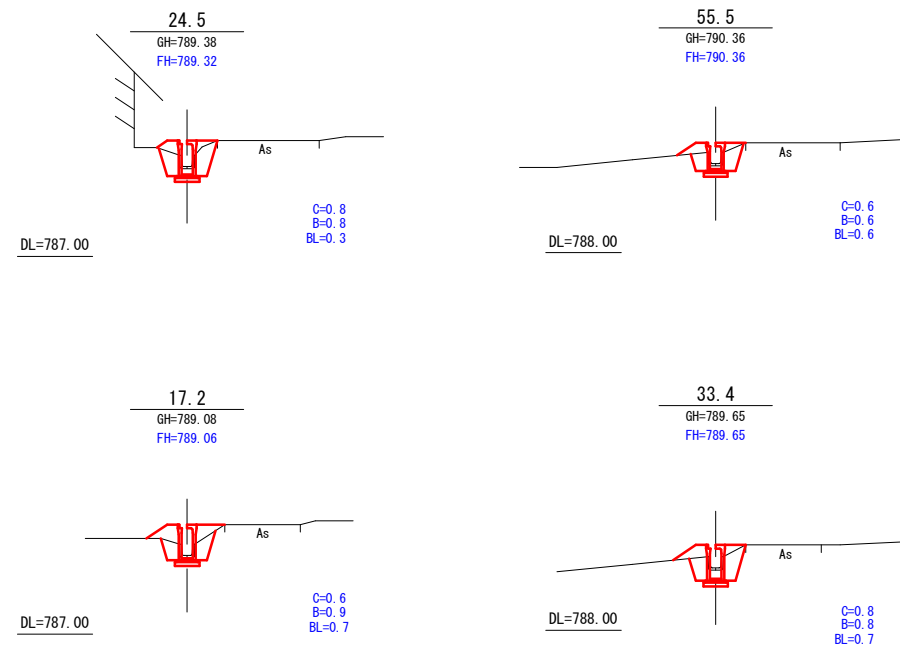
八乙女地区実施設計図面目録

図 面 目 録		
図面番号	図 面 名 称	枚 数
1 / 1	水 路 改 修 計 画 図	1
計		1

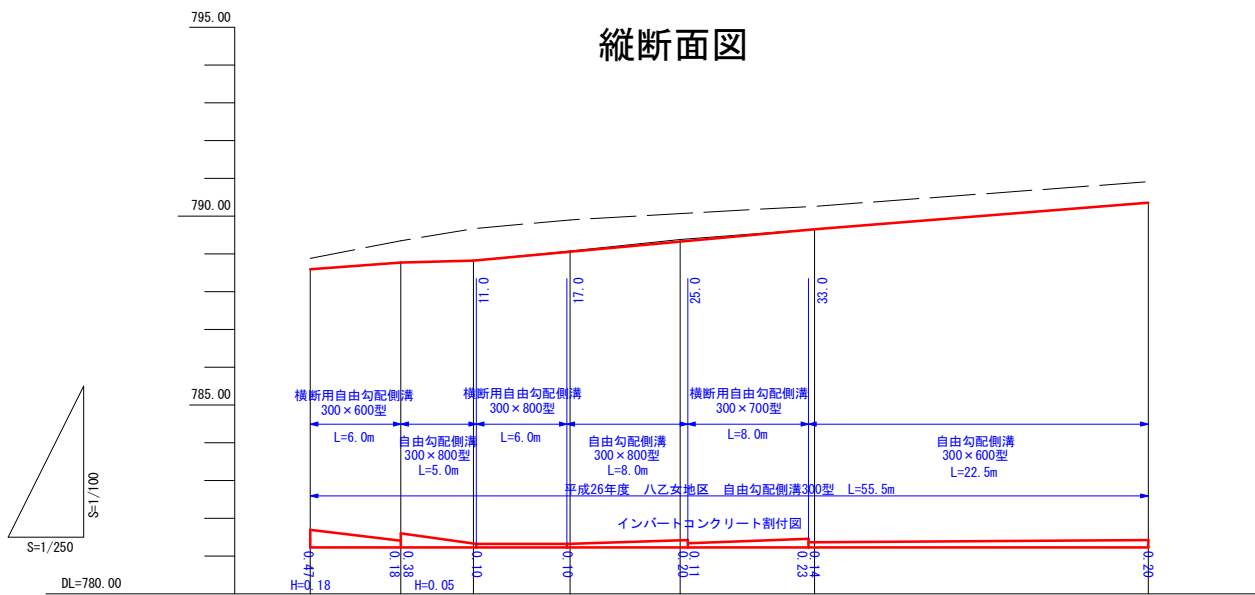
平面図 S=1/250



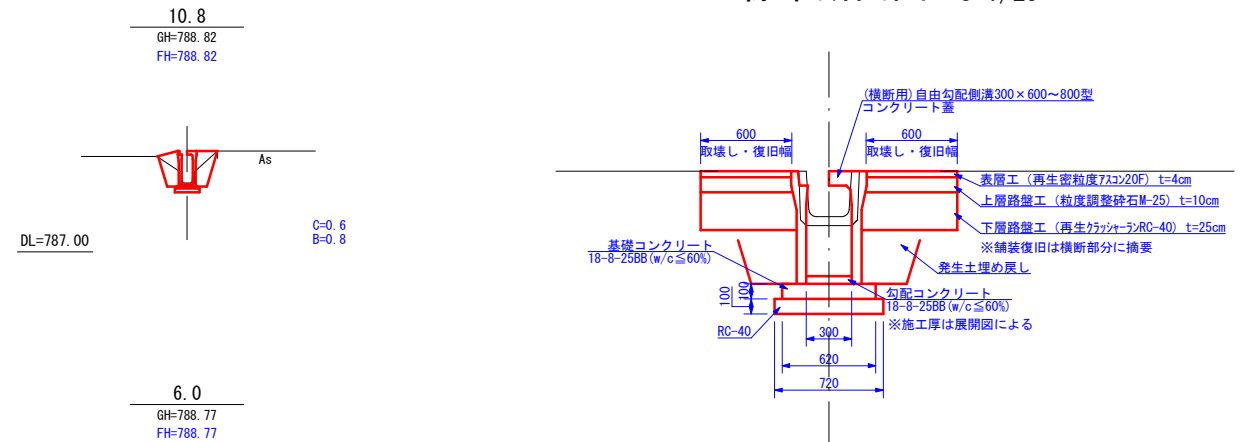
横断面図 S=1/100



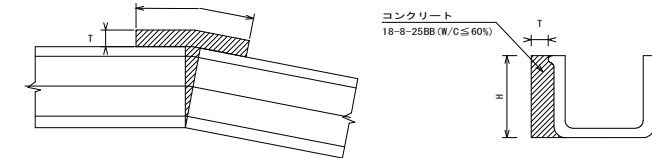
縦断面図



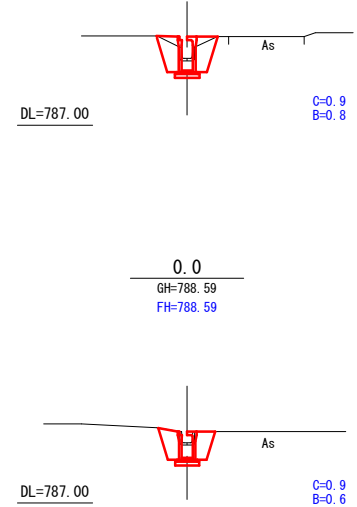
標準断面図 S=1/25



接続工



勾配図											
盛土	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
切土	-	-	-	0.02	0.06	-	-	-	-	-	-
計画水路底高	788.59	788.77	788.82	789.06	789.32	789.65	790.36	-	-	-	-
現況水路底高	788.59	788.77	788.82	789.08	789.38	789.65	790.36	-	-	-	-
右道高	788.88	789.35	789.67	789.90	790.07	790.26	790.91	-	-	-	-
追加距離	0.00	6.00	10.80	17.20	24.50	33.40	55.50	-	-	-	-
点間距離	0.00	6.00	4.80	6.40	7.30	8.90	22.10	-	-	-	-
測点	0.0	6.0	10.8	17.2	24.5	33.4	55.5	-	-	-	-



寸法及び数量表

規格	寸法 (mm)			数量 (100箇所当たり)	
	T	H	L	型種 (m2)	コンクリート・養生 (m3)
200	100	185	700	16.65	1.30
250	100	210	700	18.90	1.47
<b>U300</b>	<b>100</b>	<b>300</b>	<b>700</b>	<b>32.40</b>	<b>2.62</b>
350	100	280	700	25.20	1.96
400	100	310	700	27.90	2.17

本地区採用値

事業名	平成26年度 町単独土地改良事業		
地区名	八乙女地区		
図面名称	水路改修計画図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 1
作成年月日	平成 年 月 日		
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
発注主体	箕輪町		
施工			